

# 意見書 (平成14年度第6回)

## 三重県再評価審査委員会

### 1 経過

平成14年11月28日に開催した平成14年度第6回三重県公共事業再評価審査委員会において、県企業庁より工業用水道事業1事業、鳥羽市より広域漁港整備事業1事業、また、四日市港管理組合から海岸事業2箇所の審査依頼を受けた。

本日、各審査対象事業に関して、県企業庁、鳥羽市、四日市港管理組合の担当職員から事業説明を受けるとともに、審査資料に基づき審査を行った。

### 2 対応方針案に関する意見

審査対象事業に関して慎重な審査を行った結果、以下のような意見を委員会としてとりまとめ、三重県知事、鳥羽市長及び四日市港管理組合管理者に対して答申するものである。

#### 県事業

##### 工業用水道事業

##### 25番 北伊勢工業用水道改築事業

#### 市町村等事業

##### (1) 広域漁港整備事業

##### 106番 菅島(鳥羽市)

106番については、平成6年度に事業着手し、10年を経過して継続中の事業である。再評価の結果、水産業、漁港全体及び島民の生活の利便性かつ安全性の向上を図るといった事業の必要性が認められることから事業継続を了承する。

なお、当事業は当初の計画立案の段階で長期的な展望の合理性が欠けている。

今後、鳥羽市に対してのみならず、県に対してもこのようなことがないように努力を求めるものである。

##### (2) 海岸事業

##### 107番 四日市港海岸富州原港地区(四日市港管理組合)

##### 108番 四日市港海岸2号地地区(四日市港管理組合)

107番については平成5年度に、また108番については平成2年度に事業着手し、一定期間を経過して継続中の事業である。

再評価の結果、老朽化した防潮堤防の補強及び耐震化を図り、高潮被害を防止するといった事業の必要性、事業への投資効果が認められることから事業継続を了承する。

なお、完成に長期を費やしていることから、コストの縮減を図りながら、早期に効果が発現できるよう工期の短縮を求める。

また、108番については、地区内にある四日市地区再開発計画に係る箇所について、港湾計画と調整し、工事区間及び工法の変更を検討して、より一層のコスト削減を求めるものである。

### 3 継 続 審 議

25番については、審査未了のため、次回再審査とする。